

抜群の視認性を持つ  
多色・再帰反射性カラーインク  
「アートブライトカラー」  
の開発と販売について

株式会社小松プロセス（染料・樹脂配合製造メーカー、資本金：2千万円、売上高：4億5千万円、住所：能美郡根上町浜町、社長：嵐 正敏、小松精練㈱グループ企業）は、染料の分散・配合技術をベースに独自の差別化技術で染色・プリント用途の特殊染料を開発し 市場に提供して参りました。

この度、あらゆる繊維や紙の上にプリントが可能な多色・再帰反射性カラーインクを開発し、「アートブライトカラー」のブランドで販売を開始致しました。

再帰反射とは光源から発せられた光が物に当たって光源部に帰ってくる現象を言い、布や紙にプリントされたビーズ・色素層を通過した光が反射層に当たり照射方向にはね返って、光源部に居る人（例えば運転者）に対して優れた視認性を発揮します。

「アートブライトカラー」は特殊ガラスビーズと特殊反射材、そして色素を独自の製法により配合することによって、従来の技術ではシルバー色しか得られなかった再帰反射光を、任意に、しかも多色の再帰反射光を放つことに成功した画期的なインクです。

再帰反射光の視認性は夜間の安全対策等に、シルバー色よりも青・赤・黄等のカラーの視認性がはるかに優れ、実験段階では抜群の効果が認められており、かねてインク業界に強い開発の要望がありました。

既に「アートブライトカラー」の実用例として、石川県トラック協会の「秋の交通安全旬間」の昼夜兼用・事故防止啓蒙用垂れ幕に採用され好評を得ています。

また、シルバー色のみではファッション用途として限界がありましたが、「アートブライトカラー」の多彩なカラーバリエーションで、衣料などのファッション性が求められる分野での応用展開が可能になりました。

1. 「アートブライトカラー」の技術的特長

- ①赤、青、黄、シルバー、クリアー等の多色で高輝度な再帰反射光を放ちます。
- ②従来の再帰反射光（シルバーのみ）より視認性は格段に優れています。
- ③インク製法の技術に関して特許出願済です。

2. 「アートブライトカラー」の用途

- ・スポーツ・レジャー衣料（スキー・スノーボード、ライダー・サイクル、ジョキング）
- ・カジュアル衣料（Tシャツ、スウェットスーツ、ブルゾン、ベスト）
- ・ファッションアクセサリ（傘、靴、カバン、帽子）
- ・宣伝／広告用看板、垂れ幕、おもしろグッズ

3. 「アートブライトカラー」の営業政策

- 営業計画 初年度 5000万円  
3年後 2億円
- 販売価格 7000円／1Kg（末端価格）

4. アートブライトカラーを使用した製品での再帰反射光



通常の場合



夜間、ライトが照射した場合

以上

BACK